

科目名	ゲーム分析 1						年度	2026	
英語科目名	Game Analysis 1						学期	前期	
学科・学年	スポーツ健康学科 サッカーコース 1年次	必/選	必	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	永山、樋口(マリノス)、八重樫、志佐	教員の実務経験		有	実務経験の職種		クラブチームにてサッカー コーチとして従事		
【科目の目的】 サッカーを俯瞰した目で観るための道筋をまずは個人として理解、グループディスカッションにて理解、見解を持ち、意見としてまとめ実技での実践へと繋げていくことができるようにする。									
【科目の概要】 サッカーに必要とされる攻撃、守備における個人戦術・グループ戦術を実技に沿った形で講義します。またJリーグやワールドクラスのゲームを戦術の部分から分析します。									
【到達目標】 A. ゲーム分析導入内容が理解でき説明できる B. サッカーの局面や原則、目的が理解でき説明できる C. 攻撃、守備、セットプレーの分析が個人としてでき意見としてまとめることができる D. グループディスカッションを積極的に行い意見がまとまる状態である E. グループディスカッションから導入、実践をチームの一員として行える									
【授業の注意点】 遅刻、欠席の場合は、授業前に教員室へ電話連絡をすること。授業時数の4分の3以上出席しない者は評価することができない。筆記用具を持参すること。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	ゲーム分析の導入内容が理解でき、説明できる		ゲーム分析の導入内容が理解できる		ゲーム分析の導入内容が理解できない				
到達目標 B	サッカーの4局面や原則、目的が理解でき説明できる		サッカーの4局面や原則、目的が理解できる		サッカーの4局面や原則、目的が理解できない				
到達目標 C	攻撃、守備、セットプレーの分析ができ意見としてまとめることができる		攻撃、守備、セットプレーの分析ができる		攻撃、守備、セットプレーの分析ができない				
到達目標 D	グループでのディスカッションを積極的に行い意見がまとまる状態である		グループでのディスカッションを積極的に行える		グループでのディスカッションを積極的に行えない				
到達目標 E	グループでのディスカッションから導入、実践をチームの一員として行える		グループでのディスカッションから導入、実践を行える		グループでのディスカッションから導入、実践を行えない				
【教科書】 配布プリント									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験と課題を総合的に評価する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		ゲーム分析 1			年度	2026	
英語表記		Game Analysis 1			学期	前期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価	
1	ゲーム分析導入	ゲーム分析導入について理解できる	1	なぜ行うか	なぜ行うかについて理解できる	2	
			2	育成年代分析の功罪	育成年代ゲーム分析功罪を理解できる		
			3	何を分析するか	何を分析するか理解できる		
2	サッカー4局面	サッカー4局面について理解できる	1	4局面とは	4局面を理解できる	2	
			2	4局面の目的と原則	4局面の目的と原則を理解できる		
			3	エリアとプレー原則	エリアとプレー原則を理解できディスカッションできる		
3	自チームの分析	自チームの分析ができる	1	自チーム攻撃	自チーム攻撃の分析が理解できる	2	
			2	自チーム守備	自チーム守備の分析が理解できる		
			3	自チームその他	自チームセットプレーなどの分析が理解できる		
4	相手チームの分析	相手チームの分析ができる	1	相手チーム攻撃	相手チーム攻撃の分析が理解できる	2	
			2	相手チーム守備	相手チーム守備の分析が理解できる		
			3	相手チームその他	相手チームセットプレーなどの分析が理解できる		
5	世界の試合の分析	世界の試合を分析できる	1	世界チームの攻撃	世界チーム攻撃の分析が理解できる	2	
			2	世界チームの守備	世界チーム守備の分析が理解できる		
			3	世界チームその他	世界チームセットプレーなどの分析が理解できる		
6	グループワーク1	グループワークにてディスカッションできる	1	グループ・役割・ディスカッション	グループにて役割決定、ディスカッションが行える	2	
			2	グループ・役割・ディスカッション・見解	グループ・役割・ディスカッション・見解できる		
7	グループワーク2	グループワークにてディスカッション意見がまとまる	1	グループ・役割・ディスカッション・見解まとめ	グループ・役割・ディスカッション・見解がまとまる	2	
			2	グループ・役割・ディスカッション・見解・導入	グループ・役割・ディスカッション・見解がまとまり実技へ導入準備できる		
8	グループワーク3	グループワークにてディスカッション意見がまとまり実践できる	1	導入への復習・リハーサル	実技への導入のため復習とリハーサルができる	2	
			2	実技での実践	実技にて1回目～7回目を活かして実践できる		
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等